



兵庫県立大学 生涯学習公開講座ダイジェスト

平成 27 年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

<看護学部>

赤ちゃんのお世話を親子で体験してみよう～もっと知ろう赤ちゃんのからだ～

日 程：平成 27 年 9 月 26 日（土） 13:00–16:00

受講者数：小学生の親子 27 名

会 場：兵庫県立大学明石看護キャンパス（306 教室, 実習室 B）

講 師：小西美和子（生活援助学），李 錦純（在宅看護学），宮川幸代（助産師養成課程）

○テーマ・概要

【講義】赤ちゃんのからだを知って、赤ちゃんのお世話を考えてみよう

【体験】・赤ちゃんのからだを観察してみよう

・赤ちゃんのからだをはかってみよう

・赤ちゃんのおむつをかえてみよう

○内 容

赤ちゃんのからだについて、おなかの中にいたころ（胎児期）から生まれてから 1 か月（新生児期）までの発育について説明をして、赤ちゃんのお世話が必要な理由と具体的な方法を紹介しました。

赤ちゃんの観察とお世話については、シミュレータと赤ちゃん模型を使って体験をしてもらいました。シミュレータでは赤ちゃん（新生児）の呼吸数の観察や、心臓の音を聴診器で聞いてみました。赤ちゃん模型を使った体験では、体重測定や身長計測、おむつ交換を行いました。体重測定や身長計測の結果は、実際に記録をして、最初の講義で知った正常な値と比較したり、赤ちゃんに触れて重みを感じる体験をしたりして学びを深めました。

体験は参加者全員が実施できるように 3 グループにわかれて順番に行いました。参加者が達成感を得られるように、体験できた項目にはシールを貼っていくスタンプラリー制を取り入れました。



おむつ交換の体験

身長計測の記録と体験

スタンプラリーの様子